

平成 22 (2011) 年度の展覧会・イベント・講座

□展覧会

**開館 10 周年記念企画展「福井市春嶽公記念文庫名品から知る 松平春嶽と橘曙覧の交流」**

期 間：平成 22 年 4 月 29 日 (木) ～同年 6 月 13 日 (日)

概 要：福井市春嶽公記念文庫の橘曙覧関連資料より、松平春嶽と曙覧の交流がうかがえる資料を中心に取り上げ、年代順にご紹介しました。

**館蔵品展「開館 10 年のあゆみ」**

「①新収蔵資料を中心に」

期 間：平成 22 年 6 月 16 日 (水) ～同年 7 月 19 日 (月)

概 要：開館 10 年を迎えたことから、第 1 弾として近年、寄贈及び寄託を受けた資料をご紹介し、あわせて過去 10 年の間に開催した特別展ポスターの展示を行いました。

「②曙覧から子孫へ」

期 間：平成 22 年 7 月 21 日 (水) ～同年 9 月 2 日 (木)

概 要：館蔵品展第 2 弾として橘曙覧の子孫のもとに伝わった資料を中心に展示を行い、また、当館の建設前までであった料亭「五嶽楼」について紹介しました。

「③あけみの本、短歌の本」

期 間：平成 22 年 9 月 4 日 (土) ～同年 10 月 3 日 (日)

概 要：館蔵品展第 3 弾として、近年までに出版された橘曙覧に関するさまざまな書籍に注目し、所蔵本を 10 のテーマに分けて紹介しました。

**秋季特別展「智恵子飛ぶ—津村節子が描く高村光太郎・智恵子の愛の軌跡」**

期 間：平成 22 年 10 月 8 日 (金) ～同年 11 月 28 日 (日)

概 要：津村節子著『智恵子飛ぶ』を通し、高村光太郎と智恵子の愛の軌跡をたどりました。小説とともに二人の生涯を紹介し、あわせて津村氏の智恵子への思いや発表後の作品の広がりなどにも注目しました。また、光太郎の『智恵子抄』所収の詩とともに、再現された智恵子の「紙絵」を展示しました。

関連企画：朗読会「『智恵子抄』の世界」

日 時：平成 22 年 11 月 14 日 (日) 14:00～15:00

会 場：橘曙覧記念文学館 1 階ロビー

朗 読：人村朱美氏 (舞台俳優)

内 容：高村智恵子の生涯をたどりながら、小説『智恵子飛ぶ』の一部及び『智恵子抄』詩の朗読を行いました。

**企画展「曙覧をめぐる女性たち—福井藩奥老女・芳野昔子への書簡より」**

期 間：平成 22 年 12 月 1 日 (水) ～平成 23 年 3 月 15 日 (火)

概要：福井藩奥老女・芳野菅子宛ての書簡から福井藩大奥との関係や女性たちへの和歌の指導などについてさぐる内容としました。

関連企画：「曙覧の書簡をよむ」（於：図書閲覧室）

日時：平成23年1月16日（日）13：30～14：30

会場：橋曙覧記念文学館 図書閲覧室

内容：展示解説後、参加者ととともに書簡の文字や内容を解説する講座を行いました。

### 春季特別展「世界のしかけ絵本～本から飛び出すワンダーランド～」

期間：平成23年3月19日（土）～5月8日（日）

展示協力：有馬玩具博物館、(株)大日本絵画、(有)エプロンおばさん

概要：19世紀ごろに世界で制作されたしかけ絵本から現代の美しい絵本まで幅広く取り上げました。また、図書室では、しかけ絵本を手にとって読むことができるコーナーを設けました。

イベント・講座

### 短歌講座「たのしい短歌入門」全3回

日時：平成22年7月3日（土）、8月7日（土）、9月4日（土） 13:30～15:30

講師：市村善郎氏（福井県短歌人連盟委員長）

概要：短歌初心者を対象とした入門講座を開催。短歌鑑賞や実作指導などを行いました。

### 体験講座「越前和紙でミニ手帖づくり」

日時：平成22年9月11日（土） 午前の部 10:00～12:00

午後の部 14:00～16:00

講師：東野早奈絵氏（越前和紙手漉き職人、和紙作家、「紙日和」主宰）

概要：大判の手漉き越前和紙から一冊の手帖を作る講座を行いました。

### イベント「愛宕坂をゆかたで歩こう」※愛宕坂茶道美術館共催イベント

日時：平成22年7月30日（金）～8月1日（日）

概要：フェニックス祭りにあわせて、浴衣（和装等）で来館された方は入館無料としました。30日は花火大会開催のため夜間開館し、庭園にLED、パイプ椅子を設置し、観賞の場として提供しました。

### 史跡めぐり「橋曙覧史跡めぐり～お伊勢参りの足跡をたどって今庄宿まで～」

日時：平成22年11月6日（土） 8:30～16:30

講師：河合清士氏（元橋曙覧記念文学館館長）

コース：橋曙覧記念文学館→妙観寺→生家跡（車中）→藁屋跡→丹巖洞→下荒井・茶屋石碑→鯖江市・神明社→越前市・天保救荒碑ほか→吉野瀬川→伊藤家（近江屋薬局）、

山本家（車中）→（昼食）→南越前町・妙泰寺→今庄宿、京藤家他→橘曙覧記念文学館

概要：橘曙覧ゆかりの史跡をバスでめぐりました。午前中は福井市内の関連の場所をめぐり、午後は曙覧の紀行文「榊の薫」に記された場所を訪れました。

### **朗読会「冬の朗読会～芥川龍之介を読む～」**

日時：平成22年12月19日（日） 14:00～15:30

朗読作品：芥川龍之介著『蜜柑』（1919年）、『魔術』（1920年）

出演：[朗読]重盛政史氏（福井放送アナウンサー）

[演奏]羽生尚代氏（ファゴット奏者）

概要：日本文学に親しんでいただくことを目的に、大人向けの朗読会を開催芥川龍之介の短編小説2作品の朗読と木管楽器ファゴットの演奏を行いました。

### **文学講座「府中の文化と橘曙覧」**

日時：平成23年2月27日（日） 13:30～15:00

講師：齊藤忠征氏（越前市史編さん委員長）

概要：橘曙覧と府中の文化について、歴史的な背景をさぐるとともに、交流のあった人物から受けた影響などをさぐる講座を行いました。